

平成28年度第2回北海道文化財保護審議会議事要旨

1 開催日時：平成29年3月15日（水）14時00分から15時40分まで

2 開催場所：道庁別館8階1号会議室

3 出席委員数：9名

4 審議概要

(1) 開会

北海道教育庁生涯学習推進局長挨拶

(2) 報告事項

次の項目について、事務局から説明した。

ア 道指定天然記念物（化石）の現状変更の取扱いについて

イ 厳島神社奉納絵馬の調査概要について

ウ 平成29年度日本遺産に申請した道内の案件について

エ 平成28年度市町村指定文化財の状況について

(3) 協議事項

ア 指定候補物件について事務局から説明し、協議を行った。

協議の結果、指定候補物件について、委員の現地調査を行うこととともに、引き続き事務局で指定に向けた事務処理を進めることとなった。

イ 平成29年3月1日付けで北海道教育委員会教育長から北海道文化財保護審議会に対し、有形文化財「上ノ國八幡宮本殿」「矢不來館跡出土品」「青苗遺跡出土品」の指定及び史跡「岩内東山円筒文化遺跡」の指定地域の追加及び一部解除について諮問されたため、審議を行った。

審議の結果、北海道文化財保護条例施行規則第1条に定める指定基準に該当することから、北海道の有形文化財に指定するよう答申することを決定した。

また、北海道文化財保護条例施行規則第57条に定める指定基準に該当することから、指定地域を追加し、併せて指定基準に該当しないことが明らかとなった指定地域の一部を解除するよう答申することを決定した。

(4) その他の情報提供

次の項目について、事務局から説明した。

ア 「松前神楽」調査事業について

イ 無形民俗文化財指定に向けた取組について

ウ 道指定天然記念物「羅臼の間歇泉」について

エ 道指定有形文化財滝里遺跡群出土遺物の盗難について

オ 道指定史跡「興部豊野堅穴住居跡」の管理について

5 議事終了：15時40分閉会